



そーわちゃんだより

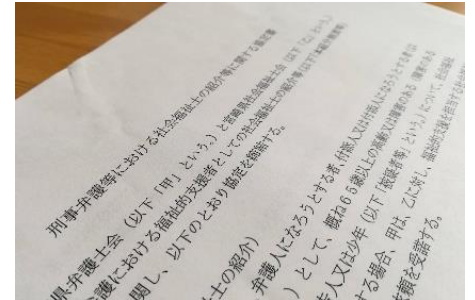
Vol. 12

2020.11月発行

発行責任者 新名 章
宮崎県社会福祉士会事務局
電話 0985-86-6111

弁護士会との入口支援に関する協定について

2020年10月01日に宮崎県弁護士会と「刑事弁護等における社会福祉士紹介等に関する協定」を締結しました。この協定は、宮崎県弁護士会の会員である弁護士が弁護人、弁護人になろうとする者、付添人または付添人になろうとする者（以下、「弁護人等」という。）として、概ね65歳以上の高齢または障がいのある（障がいのある疑いも含む）被疑者、被告人または少年について、社会福祉士による福祉的支援を希望する場合、弁護士会から社会福祉士会に対し、福祉的支援を担当する社会福祉士の紹介を依頼するといった内容になっております。既に宮崎検察庁との間でも同様の協定を2018年10月24日に締結し、既に20件近く社会福祉士会会員が関わらせて頂いております。今後は、異なる立場の検察官と弁護士にて、「この被疑者・被告人には福祉的支援が必要なのでは・・・」と考えていく機会が増えていき、さまざまな事情により福祉サービスの利用にたどり着かなかった方に、手を差し伸べることができるようになります。この関わりが、再犯や非行を未然に防止し、また、立ち直りを支えていくことにも繋がっていくと考えます。会員の皆様には、「司法ソーシャルワーク」にまずは興味をもって頂き、現職場や福祉的活動のなかで、「何ができるだろう・・・」と考えて頂けるとありがたいです。



令和2年7月豪雨災害に対する募金について

令和2年7月豪雨で被災した圏域の県社会福祉士会の活動を支援するための募金（被災地活動支援金）を8月から10月にかけて受け付けました。38名の会員のご協力により78,891円が集まりました。事務局にてお預かりした支援金は、取りまとめをする日本社会福祉士会へ送金し、活用させていただきます。ご協力頂きました会員の皆様、ありがとうございました。

社会福祉士国家試験全国統一模擬試験が開催されました

コロナ禍ではありますが、宮崎県内の社会福祉士を目指す方のために、何とか開催できる方法を委員会で話し合い、集合受験+在宅受験という形で開催することができました。集合受験では、宮崎福祉医療カレッジ・九州保健福祉大学のご協力を頂き、10月3日（土）延岡会場（九州保健福祉大学）、10月4日（日）宮崎会場（宮崎福祉医療カレッジ）にて集合研修を開催しました。延岡会場では35名、宮崎会場では25名の方が受験されました。また今回初めて在宅受験を併せて開催することとなり、40名の在宅受験者（10月末～11月14日の間で受験）の申込みがありました。来春にはコロナの収束と共に、受験者へ明るい知らせが届くことを祈っています。



成年後見人材育成研修が修了しました

2020年度の成年後見人材育成研修が、7月18日～19日、10月31日、11月1日にて開催されました。前半は集合研修にて開催されましたが、後半はZoomにて実施されました。コロナ禍のなか、当初は開催を見合わせる案も出ていましたが、無事終了でき、運営側もほっとしています。Web研修ならではの課題も見えてきましたので、今後に活かしていきたいと思っております。今年度の受講者は24名。全員修了試験も合格されました。今後、名簿登録研修を経て、ばあとなあ宮崎の一員として活躍されることを期待しております。研修受講者並びに講師、運営に協力して下さったスタッフの皆様、誠にありがとうございました。



事務局からの発信風景

家計改善支援事業(宮崎県委託事業)の状況

受託して3年になりました。県内17町村を対象に、現在、家計改善支援員2名、サテライト会員(県内)5名で支援を行っています。定例会を2ヶ月毎(最近ではZOOM)で開催。福祉事務所、地域包括支援センター、社会福祉協議会からも相談が寄せられるようになりました。現在、東臼杵郡・児湯郡・東諸県郡の方の家計改善支援に入っています。コロナ禍で生活困窮者が増加し県も自立相談支援員を10月より県内5ヶ所の福祉事務所に各1名増員しています。

<研修のお知らせとサテライト会員募集について>

全社協の家計改善支援事業従事者養成研修が11月上旬に開催(今年度は動画の視聴及び終了レポート提出)され2名のサテライト会員が受講予定です。サテライト会員を募集していますので、興味のある方は社会福祉士会事務局までご連絡頂ければと思います。

日本社会福祉士会の倫理綱領改定と生涯研修制度における取り扱いについて

倫理

今年度の日本社会福祉士会の大きな出来事の一つとして、2014年のソーシャルワークのグローバル定義が新しく策定された後に、アジア太平洋(2016年)および日本(2017年)における展開が制定される流れに基づき、日本社会福祉士会も含む4団体において「日本ソーシャルワーカー連盟倫理綱領委員会」による検討がなされ、会員へのパブリックコメント募集などを経て、2020年6月30日に日本社会福祉士会の倫理綱領が改訂されました(詳しくは日本社会福祉士会ホームページを参照してください)。

主な改正点は原理に「IV(集団的責任)社会福祉士は、集団の有する力と責任を認識し、人と環境の双方に働きかけて、互恵的な社会の実現に貢献する。」「V(多様性の尊重)社会福祉士は、個人、家族、集団、地域社会に存在する多様性を認識し、それらを尊重する社会の実現をめざす。」「VI(全人的存在)社会福祉士は、すべての人々を生物学的、心理的、社会的、文化的、スピリチュアルな側面からなる全人的な存在として認識する。」に部分が加われました。

また、倫理基準の主な改正点はIクライアントに対する倫理責任「6.(参加の促進)社会福祉士は、クライアントが自らの人生に影響を及ぼす決定や行動のすべての局面において、完全な関与と参加を促進する。」・「12.(情報処理技術の適切な使用)社会福祉士は、情報処理技術の利用がクライアントの権利を侵害する危険性があることを認識し、その適切な使用に努める。」、II組織・職場に対する倫理責任「5.(組織内アドボカシーの促進)社会福祉士は、組織・職場におけるあらゆる虐待または差別的・抑圧的な行為の予防および防止の促進を図る。」・「6.(組織改革)社会福祉士は、人々のニーズや社会状況の変化に応じて組織・職場の機能を評価し必要な改革を図る。」、IV専門職としての倫理責任「8.(自己管理)社会福祉士は、何らかの個人的・社会的な困難に直面し、それが専門的判断や業務遂行に影響する場合、クライアントや他の人々を守るために必要な対応を行い、自己管理に努める。」が加われました。

なお、本綱領では「社会福祉士」とは、本倫理綱領を遵守することを誓約し、ソーシャルワークに携わる者を意味しており、また本綱領にいう「クライアント」とは、「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」に照らし、ソーシャルワーカーに支援を求める人々、ソーシャルワークが必要な人々および変革や開発、結末の必要な社会に含まれるすべての人々をさしております。

日本社会福祉士会生涯研修センターから、新倫理綱領は旧倫理綱領の条文を否定したのではなく、現在新倫理綱領の行動規範および説明文章を策定中になっております。つきましては新しい行動規範及び説明文章が出来るまでは、研修で倫理綱領を扱う場合は旧倫理綱領を用いるとともに、改訂された事等を理解していただくと幸いです。（日本社会福祉士会事務局月報 2020 年 8 月号および 2020 年度全国生涯研修委員会議内での報告（2020 年 10 月 17 日（土曜日）開催）に基づく）
但し、苦情事案の対応に関して、2020 年 6 月 30 日以前は旧倫理綱領、2020 年 6 月 30 日以後は新倫理綱領で対応することになっております。（日本社会福祉士会事務局月報 2020 年 8 月号より）

生涯研修の e-ラーニングについて

日本社会福祉士会では、今後、動画受講ができる生涯研修 e-ラーニングにおいて、動画本数を増やしていく計画です。すでに基礎研修用の動画以外でも下表の動画が視聴可能となっております。合計約 24 時間の動画が「無料視聴」となっているのは、宮崎県社士会から年間 165,000 円を負担していることで実現していますので、ぜひとも個人・グループ・ブロック・委員会でご活用下さい。

分類	講義名	時間	受講料 (宮崎)
生涯 研修	未成年後見と社会福祉士（未成年後見人養成研修事前課題）	01:05:48	¥1,100
	子ども虐待への視点	01:34:34	無料
	ソーシャルワークにおけるケアマネジメントの方法	01:32:04	無料
	講義「地域共生社会に向けたソーシャルワーク・スーパービジョン」	00:47:33	無料
	ソーシャルワーク実践報告「地域共生社会における社会福祉士の役割」	01:28:36	無料
	スーパービジョンで活用するツール —自己チェックシートの説明—	00:19:37	無料
	シンポジウム「地域共生社会の実現にむけたソーシャルワーク・スーパービジョン」 第1部 基調講演「地域共生社会の実現にむけたソーシャルワーク」 第2部 シンポジウム「地域共生社会の実現にむけたソーシャルワーク・スーパービジョン」	03:14:21	無料
	LGBTQ ソーシャルワーク序説	01:57:12	無料
	レジデンシャル・ソーシャルワーク研修①一時帰宅支援とソーシャルワーク	01:22:54	無料
	レジデンシャル・ソーシャルワーク研修②高齢者施設からの一時帰宅支援のスキル	01:09:01	無料
	子どもの発達課題と生活（未成年後見人養成研修事前課題）	01:02:28	¥2,200
	社会福祉士会が行うスーパービジョン	00:54:36	無料
	滞日外国人支援基礎力習得のためのガイドブック活用研修 2019年1月26日に開催した「滞日外国人支援基礎力習得のためのガイドブック活用研修」の収録映像です。	03:20:51	無料
	独立型社会福祉士研修講義「契約とリスク、労務管理～委任契約、個人情報管理、労務管理の要点～」	01:11:00	¥2,200
	地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワーク	01:32:35	無料
	独立型社会福祉士とは	01:20:07	無料
	2017年世界ソーシャルワークデー記念シンポジウム「ソーシャルワーク専門職再考～危機を好機に～」	01:26:49	無料
	矯正施設における社会福祉士の役割	00:28:45	無料
	学校における社会福祉士の役割	00:48:16	無料
	ソーシャルワーク専門職のグローバル定義	00:36:04	無料

性の多様性に関する研修会が開催されます

近年、LGBT ともいわれる性的少数者に関わる報道をよく耳にするようになりました。理解が進む一方で、差別的な発言が報じられることも多々あります。ソーシャルワークにおいては「多様性の尊重」が基盤にあり、権利擁護の観点からも社会福祉士が取り組んでいくべき課題といえます

今回、性の多様性に関する正しい知識の習得と理解を深めることを目的に、宮崎市で活動している当事者団体「レインボービュー宮崎」の代表者をお招きし、研修会を開催いたします。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2020 年 11 月 23 日（祝） 13 時～15 時
2. 方 法：Zoom
3. 内 容：LGBT（性的少数者）について考える ～それぞれの立場でできることは～
 - ・LGBT の基礎知識
 - ・生活上での困りごと
 - ・質疑応答 など



4. 講師：山田 健二氏 (LGBT 交流会レインボービュー宮崎代表)
 串間 直紘氏 (// 共同代表)
 ※申し込みや詳細については、同封の資料に記載しております。

書籍のご案内



九州保健福祉大学社会福祉学部講師、一般社団法人宮崎県社会福祉士会専門能力向上部門担当理事の日田 剛 様が、左記掲載の本を出版されました。

「ソーシャルワークにおける権利擁護とはなにか」
 書籍紹介として、

【社会福祉士の使命のひとつである権利擁護。権利擁護とは、利用者の生活と利益を守る活動のこと。しかし、その定義は曖昧で、擁護すべき権利が侵害、剥奪される問題も深刻化している。本書では、権利擁護を理論的に定義、その実践から SW 自らが権利を獲得する必要性を明らかにする。】とあります。読書の秋に、当書籍を入手し権利擁護について考えてみませんか。



社会福祉士会内の今後の活動について

10月下旬～11月初旬にかけて、宮崎県内では、新型コロナの新規発生数件は数名で推移している状況です。そーわちゃんだより Vol. 11 号にて宮崎県社会福祉士会内の活動について、「10月末まで活動自粛」としておりましたが、11月以後については、「活動を再開していく」こととなりました。社会福祉士会としては、集合形態での研修実施も再開していきますが、県内の新型コロナ感染状況に合わせ、集合形態での研修の中止や、オンライン開催に切り替えての実施も検討していきます。その際はホームページ等を使用しお伝えしていきます。

2020年11月～2021年1月の行事・イベント 《抜粋》

2020/11/07 (土)	基礎研修Ⅱ 実践評価・実践研究科目Ⅰ	Zoom ミーティング
2020/11/08 (日)	基礎研修Ⅲ 人材育成系科目Ⅰ	Zoom ミーティング
2020/11/08 (日)	ぱあとなあ定例会	宮崎市中央公民館
2020/11/13 (金)	都城北諸県ブロック研修会	未来創造ステーション セミナー室②
2020/11/20 (金)	宮崎東諸県ブロック研修会	宮崎市総合福祉保健センター
2020/11/23 (祝)	「性の多様性」に関する研修会	Zoom ミーティング
2020/11/29 (日)	第3回理事会/第3回部門会	宮崎市中央公民館中研修室
2020/12/06 (日)	基礎研修Ⅲ 人材育成系科目Ⅰ	Zoom ミーティング
2020/12/12 (土)	ぱあとなあ定例会	宮崎市総合福祉センター視聴覚室
2020/12/19 (土)	第6回業務執行役員会	人材研修館事務局
2021/01/10 (日)	ぱあとなあ定例会	宮崎市総合福祉センター
2021/01/10 (日)	成年後見人養成研修名簿登録研修	人材研修館中研修室
2021/01/23 (土)	第7回業務執行役員会	人材研修館事務局
2021/01/30 (土)～ 2021/01/31 (日)	リーガルソーシャルワーク研修	未定
2021/01/31 (日)	災害派遣福祉チーム員登録研修	人材研修館大研修室

★ぱあとなあ定例会は毎月1回開催しております。
 会場・日程等につきましてはホームページもご覧下さい。

すべてのお問い合わせは

一般社団法人 宮崎県社会福祉士会 事務局まで
 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター 人材研修館3階
 電話 0985-86-6111

